令和4年度　第二期特別支援教育専門研修

肢体不自由教育専修プログラム　実地研修について

研修課題 「肢体不自由児・者のライフステージに応じた支援」

目的　：各実地研修先の取組から、学校教育とのつながりを学び、支援・連携について考える。

日程　：令和4年 10 月 17 日（月）終日　**※研修先により時程が異なります。**

実地研修先：

受講者は以下のいずれか一つの施設を選択し、研修を行う。

①　社会福祉法人青い鳥　横須賀市療育相談センターひまわり園　（研修受入定員　6名）
②　横須賀市立養護学校（研修受入定員　８名）
③　生活創造空間にし　（研修受入定員　８名）
社会福祉法人県央福祉会「エヌ・クラップ」
社会福祉法人横浜共生会「ガッツ・びーと西」

※研修先希望は、**８月３日（水）までに**所定の用紙をメールにて提出してください。
希望をもとに受入定員の範囲で調整し、決定します。

① 社会福祉法人青い鳥　横須賀市療育相談センターひまわり園

研修先の概要

参考: http://www.cddy.jp/index.html

横須賀市療育相談センターは、市で初めての療育相談センターとして指定管理者制度が導入され、平成 19 年 6 月、これまで横須賀市の療育巡回相談や子育て支援センターなどで関わりがある法人が指定管理者に決定し、平成 20 年 4 月、「こどもセンター・はぐくみかん」内に開館しました。

通園部門（愛称：ひまわり園）では、横須賀市在住の、発達の遅れや障害があり、継続的な療育支援が必要な就学前の子どもを対象に、育ち方・障害等に配慮しながら、健康な身体・基本的な生活習慣・豊かな人間関係の育成のために一人一人の子どもに応じた専門的な療育支援を行っています。

アクセス

〒238-8530
横須賀市小川町 16 番地 はぐくみかん 4 階
TEL：046−822−6741

京浜急行線：横須賀中央駅より徒歩 8 分
ＪＲ横須賀線：横須賀駅より
　京急バス 4 分「大滝町」バス停（さいかや前）
　京急バス 5 分「市役所前」バス停

②横須賀市立養護学校

研修先の概要

参考: https://schoolnet.edu.city.yokosuka.kanagawa.jp/schoolnet/special/252yougo/

横須賀市立の特別支援学校は、本校（横須賀市立養護学校）と横須賀市立ろう学校の２校があります。政令指定都市以外で、市として特別支援学校を設置している自治体は、全国でも少数です。

小・中学部が設置されており、全校児童生徒は 44 名（2022 年４月現在）です。校内には温水プールがあり、夏場以外でもプール指導を行っています。また、看護師５名・理学療法士１名・作業療法士１名が常駐し、子どもたちの指導を支えている特色があります。

アクセス

〒２３９－０８４４　横須賀市岩戸　５－６－４

TEL （０４６）８４９－６４６５

京浜急行「ＹＲＰ野比駅」

バスターミナル１番バス停より『YRP 行き』または、『YRP 経由通信研究所行き』に乗り、「光の丘２番」で下車。（約 10 分）　　バス下車後、徒歩約５分

③生活創造空間にし

社会福祉法人県央福祉会　エヌ・クラップ

社会福祉法人横浜共生会　ガッツ・びーと西

研修先の概要

参考: http://souzoukuukannishi.org/index.htm

「生活創造空間にし」は平成２１年６月１日に開所しました。「エヌ・クラップ」「ガッツ・びーと西」の二つの施設が一つの建物内にあります。

「エヌ・クラップ」は、障害のある方の就労に向けて、作業を通じ、働くために必要な体力やコミュニケーション力等を身につける取組を行っています。就労サポート（就労移行支援コース、就労継続支援Ｂ型事業コース）では、「個別支援計画」に基づいた支援を行っています。

「ガッツ・びーと西」は、相談事業・日中活動支援事業・生活支援事業・地域交流事業という４つの柱となるサービスを展開し、障害のある人の地域生活をサポートする地域活動ホームで、一人一人のメンバーが自分で選び、自分で決めるための支援を組織的に実施しています。

アクセス

〒220-0055　横浜市西区浜松町 14-40

エヌ・クラップ　TEL：045（250）6470

ガッツ・びーと西　TEL：045（250）6506

相鉄線「西横浜駅」より徒歩１分